

最上広域市町村圏事務組合総合開発センター

施工/1980(昭和55)年 11月 調査経年/29年 所在地/山形県新庄市 環境/豪雪市街地域



■ 使用箇所および材料

使用箇所 …… 屋根
 使用量 …… 1,000m²
 種類・質別 …… A3005P-H26
 板厚 …… 0.6mm
 形状 …… 横ぶき
 塗料 …… ふっ素系樹脂塗料 ブロンズ

■ 調査結果

一部に黒い汚れが付着していた。全体的には良好な状態が保たれていた。色調はほとんど変わっておらず、加工部でも腐食やふくれ、割れの発生は見られなかった。塗膜厚は17~22μmで、減少量はわずかである。

● 評価

項目	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
割れ、はがれ、ふくれ	—	—	—	◎	◎	◎	◎
変退色	—	—	—	◎	◎	◎	◎
光沢	—	—	—	◎	◎	◎	◎
白亜化	—	—	—	◎	◎	◎	◎
腐食(加工部含む)	—	—	—	◎	◎	◎	◎

● 施主のひとこと

施工後屋根の手入れはしていない。施行当初に比べ屋根の雪の落ちは多少悪くなったが問題なく落ちておりこの屋根にして良かったと思っている。